

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	高齢であり、危険認知度の低下、下肢筋力の低下、又車椅子の方などの増加により、緊急時の避難が困難になってきている。同時に近隣にも民家が少ない。	・情報収集と機敏な対応 ・日頃からの近隣への声かけや挨拶で、ホームのことを知ってもらう。	年に2回の避難訓練、ホーム独自の2ヶ月に1度の災害の日の活用。ホーム行事への参加声かけ、運営推進会議での意見交換などで情報収集を行う	12ヶ月
2	36	日々の業務に追われ、余裕を持つもとを忘れがちである。	・出勤時は必ず鏡を見る。	笑顔で余裕をもって業務にあたる。自身を振り返る為に、鏡を見て笑顔の確認をする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。